

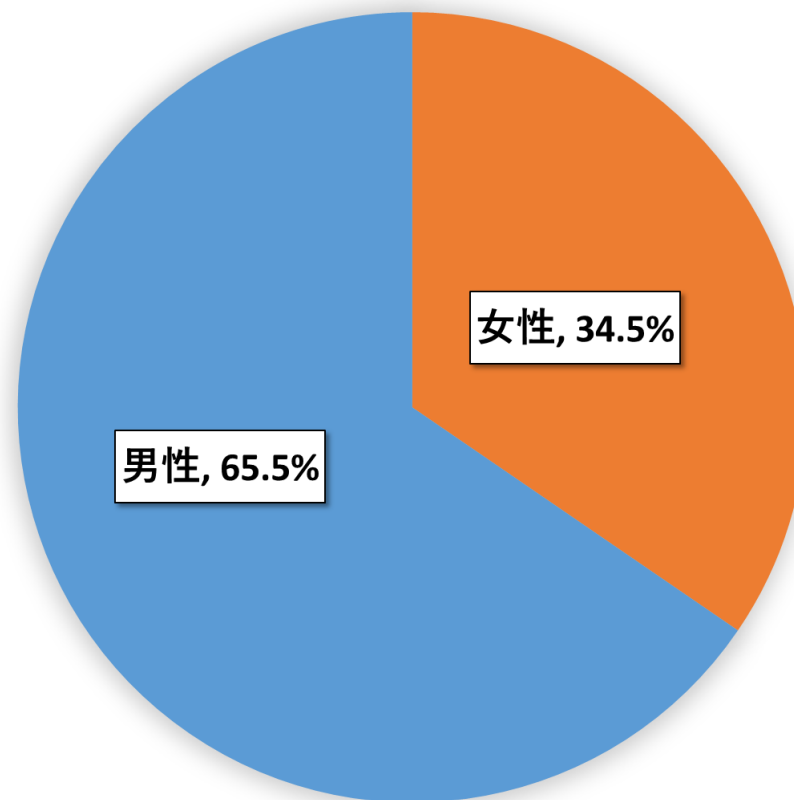
経営行動科学学会 会員向けアンケート

調査期間：2020年6月10日～6月24日（2週間）

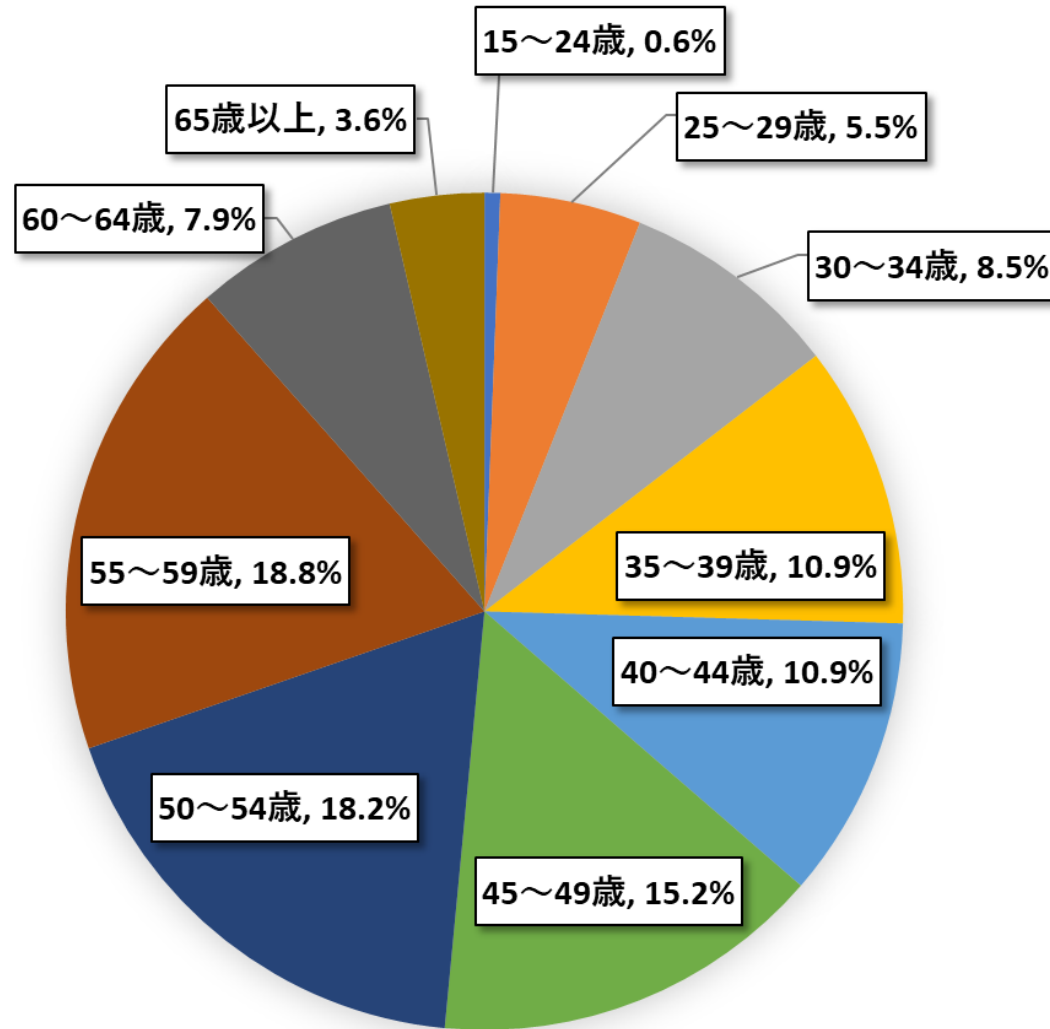
会員数：761名 回答数：165名 回答率：21.7%

調査形式：会員メーリングリスト配信によるインターネット調査（Google フォーム）

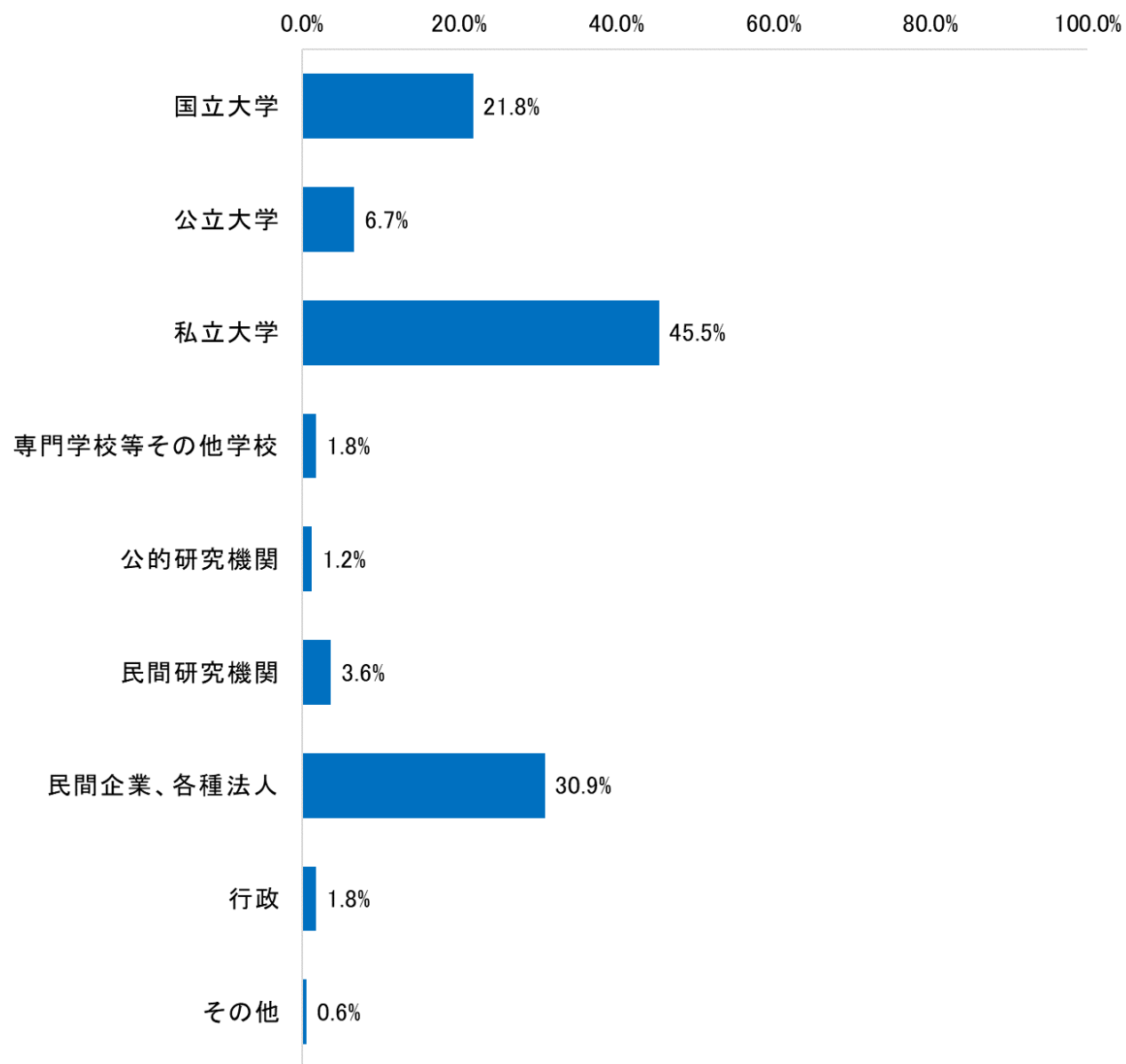
1. 性別を教えてください。



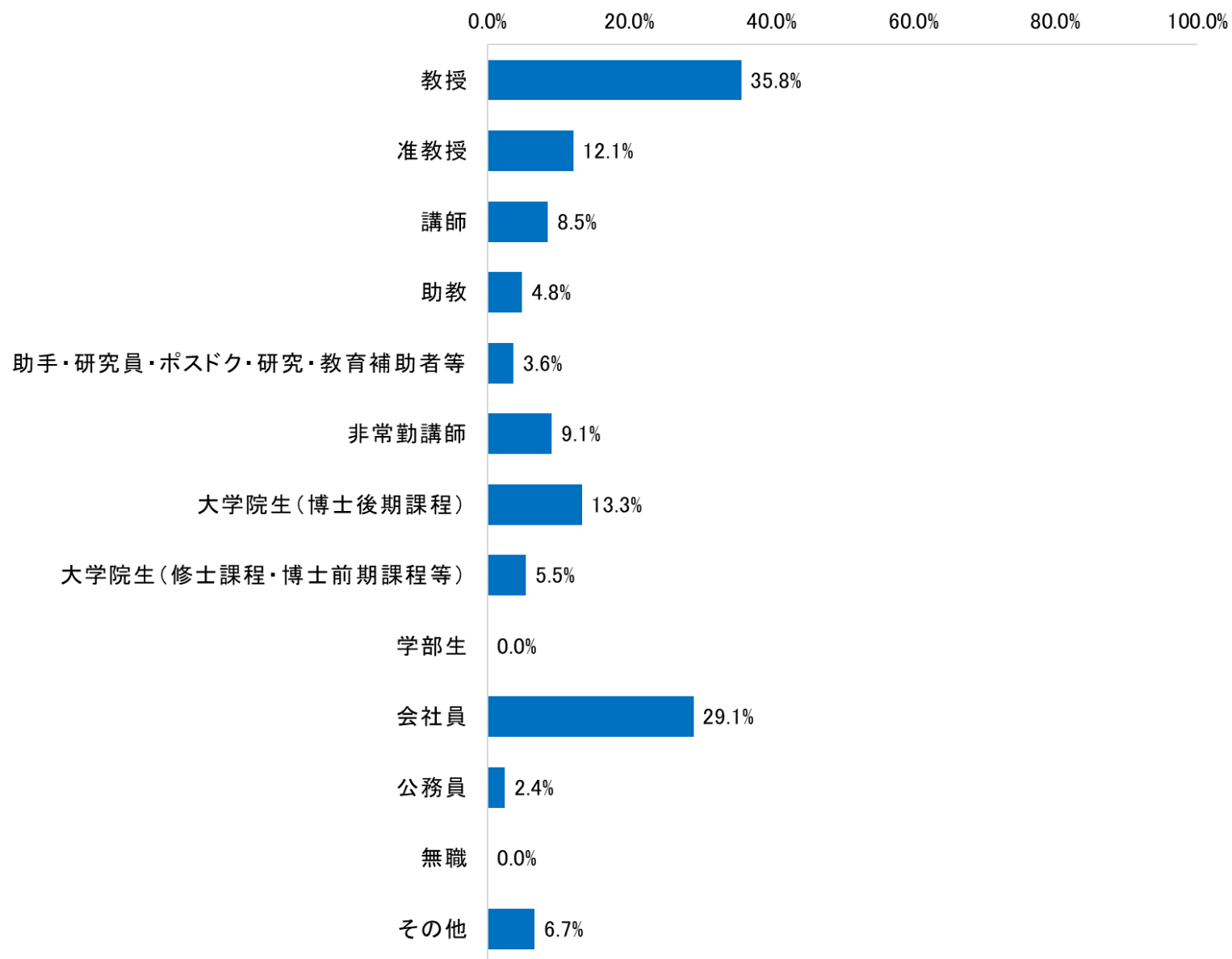
2. 年齢を教えてください。



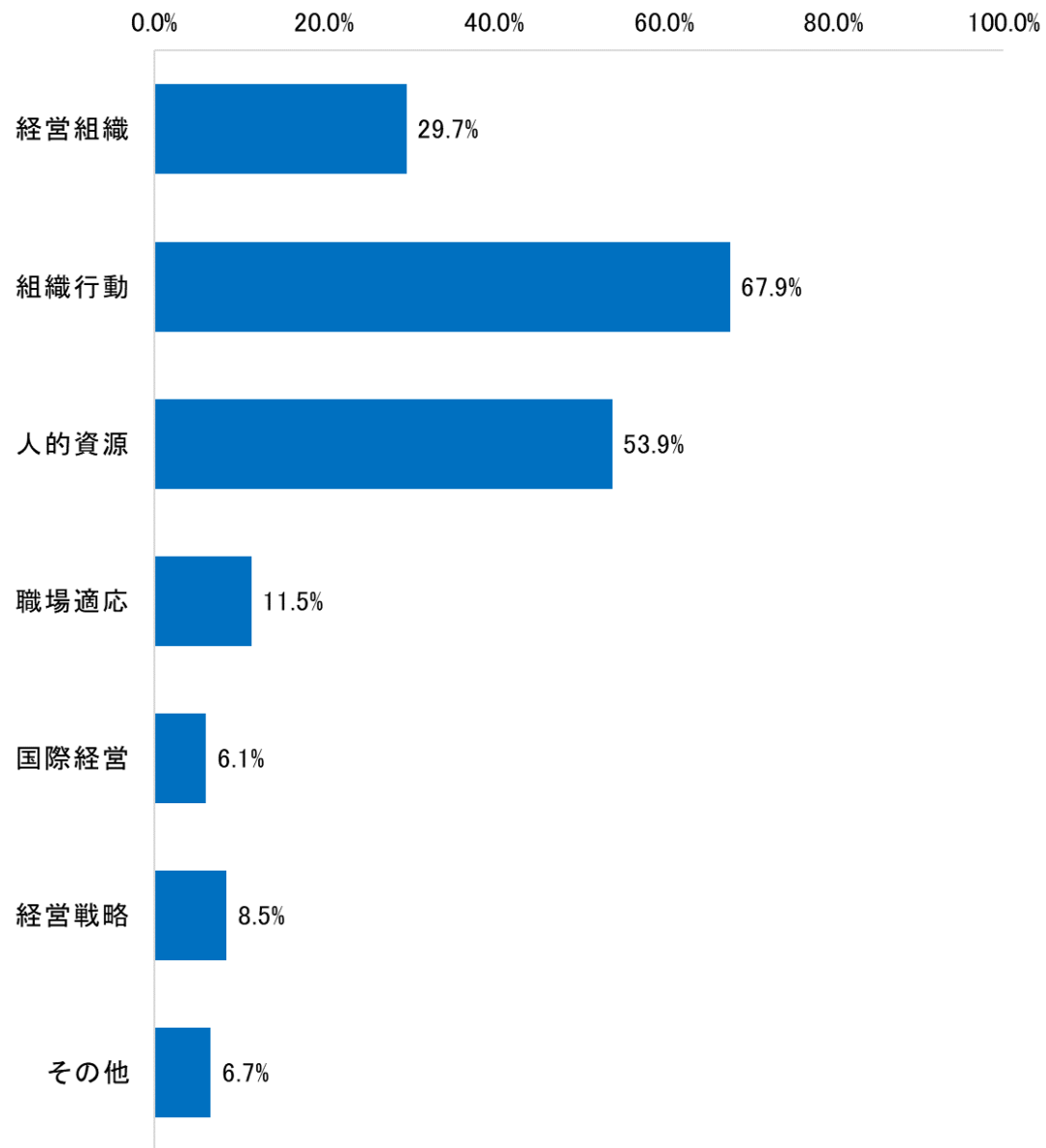
3. 所属を教えてください。(複数回答可)



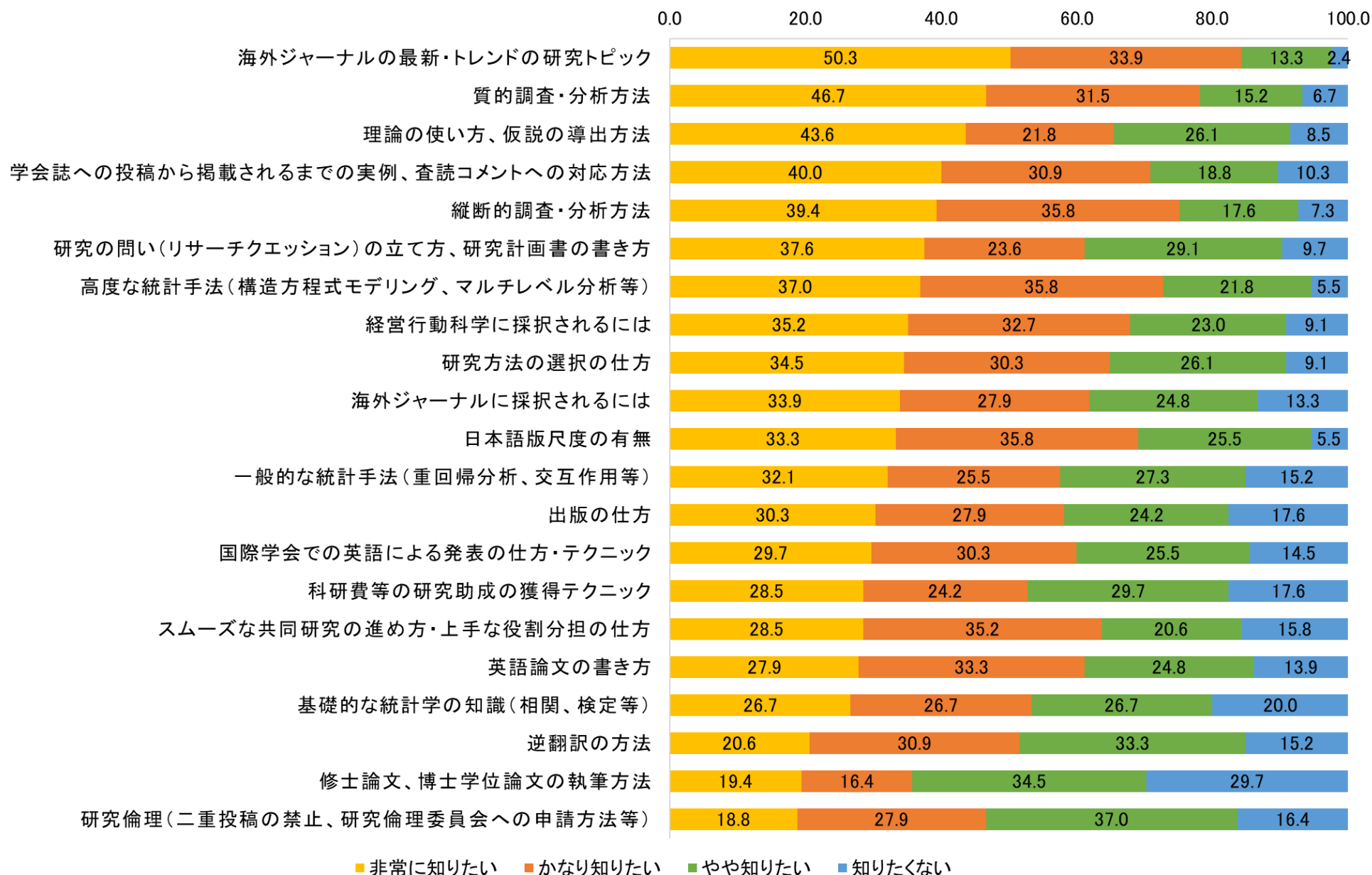
4. 職業・職位を教えてください。(複数回答可)



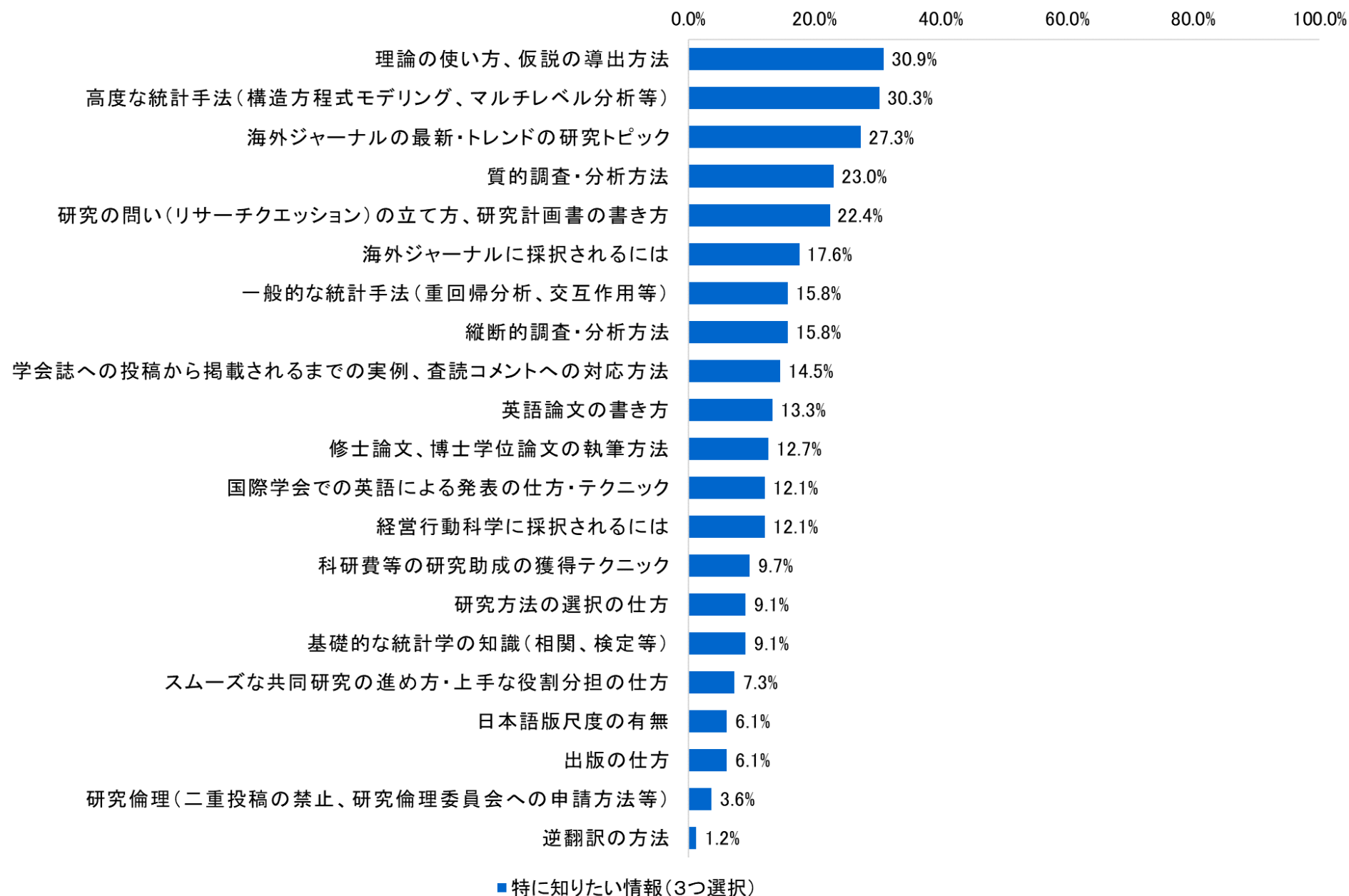
5. 専門領域を教えてください。(複数回答可)



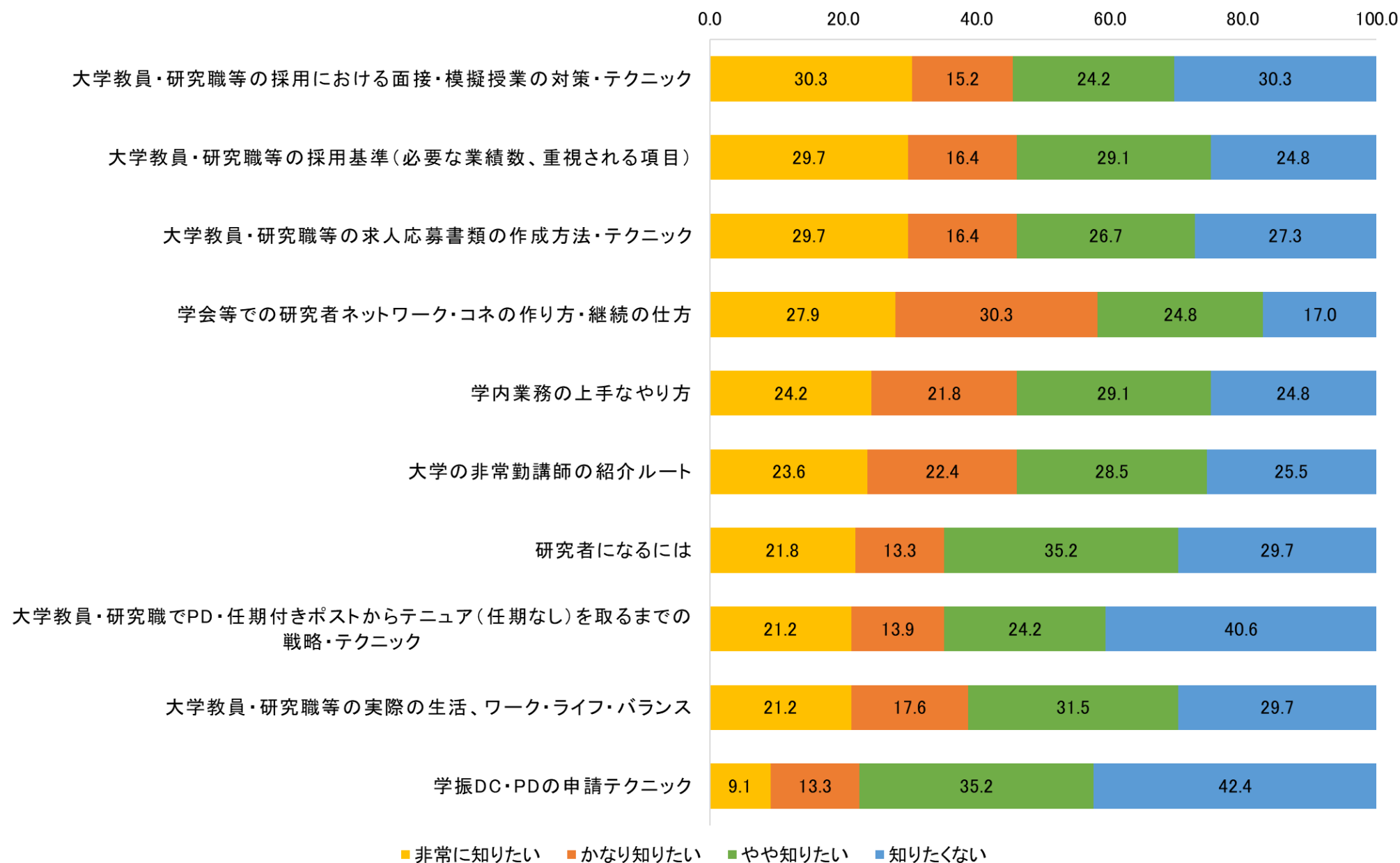
6. あなたは下記の研究に関する情報について、どれくらい知りたいと思いますか？



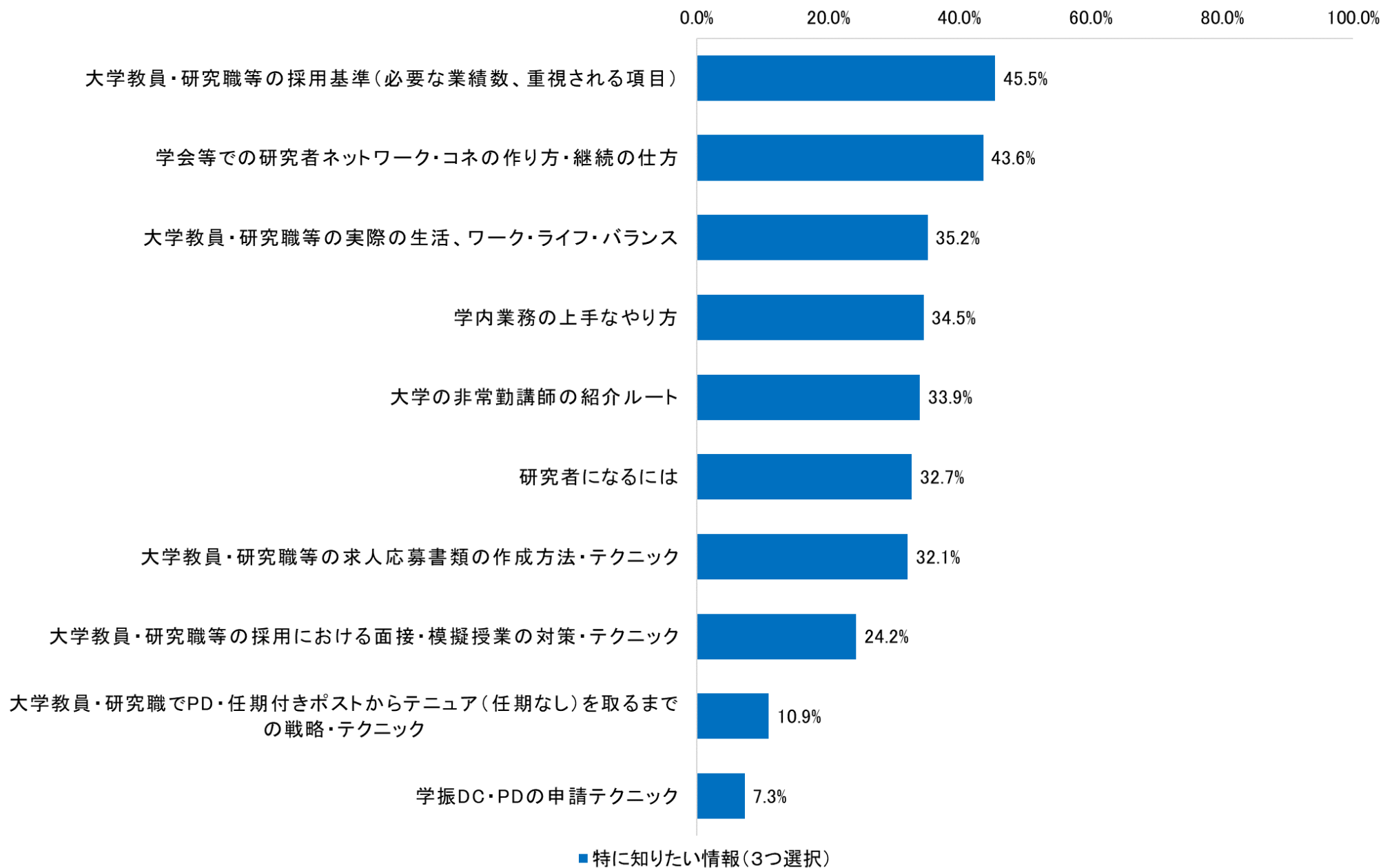
7. 問6の研究に関する情報の中から、特に知りたい情報を3つ選んでください。



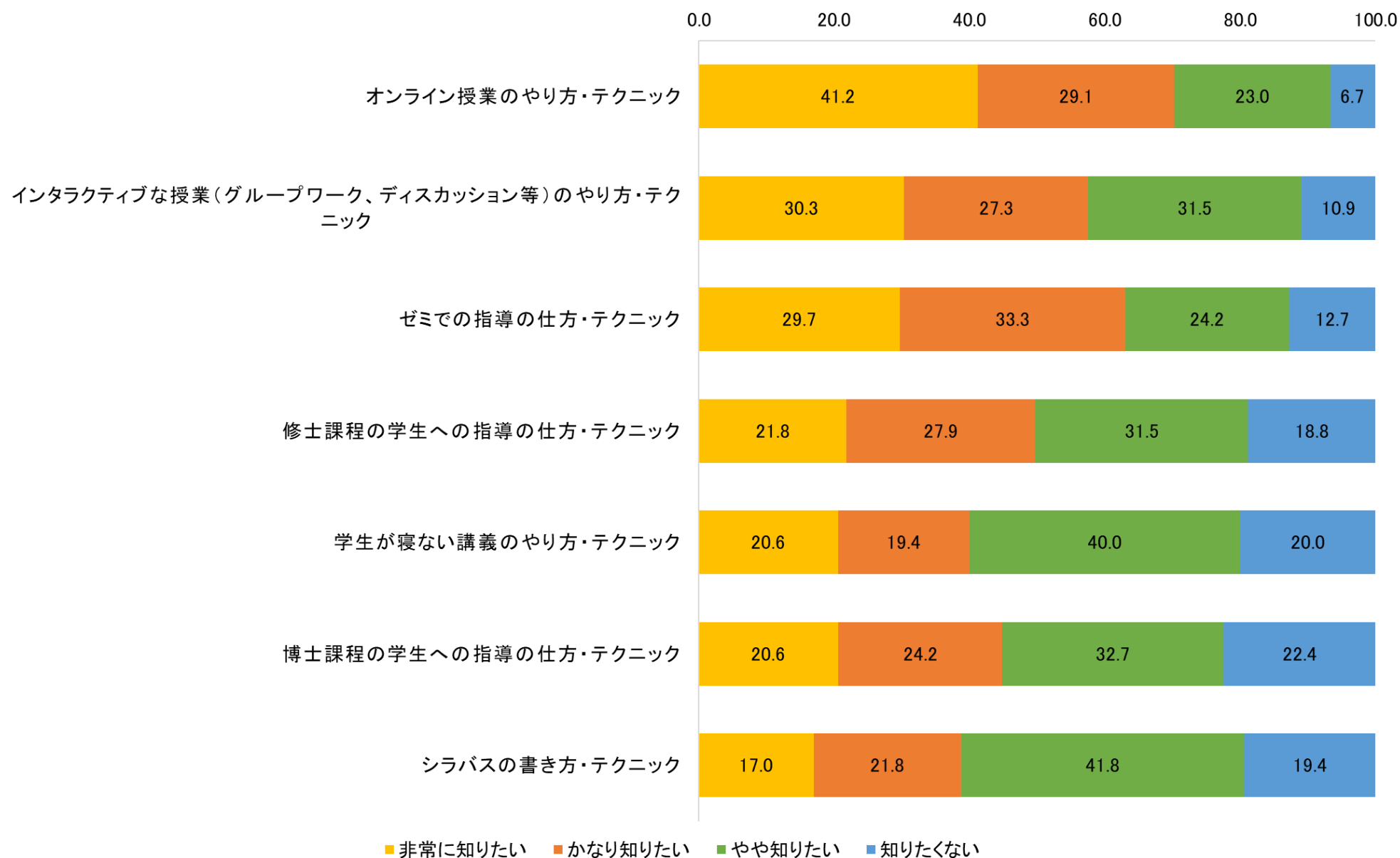
8. あなたは下記の就職・キャリアに関する情報について、どれくらい知りたいと思いますか？



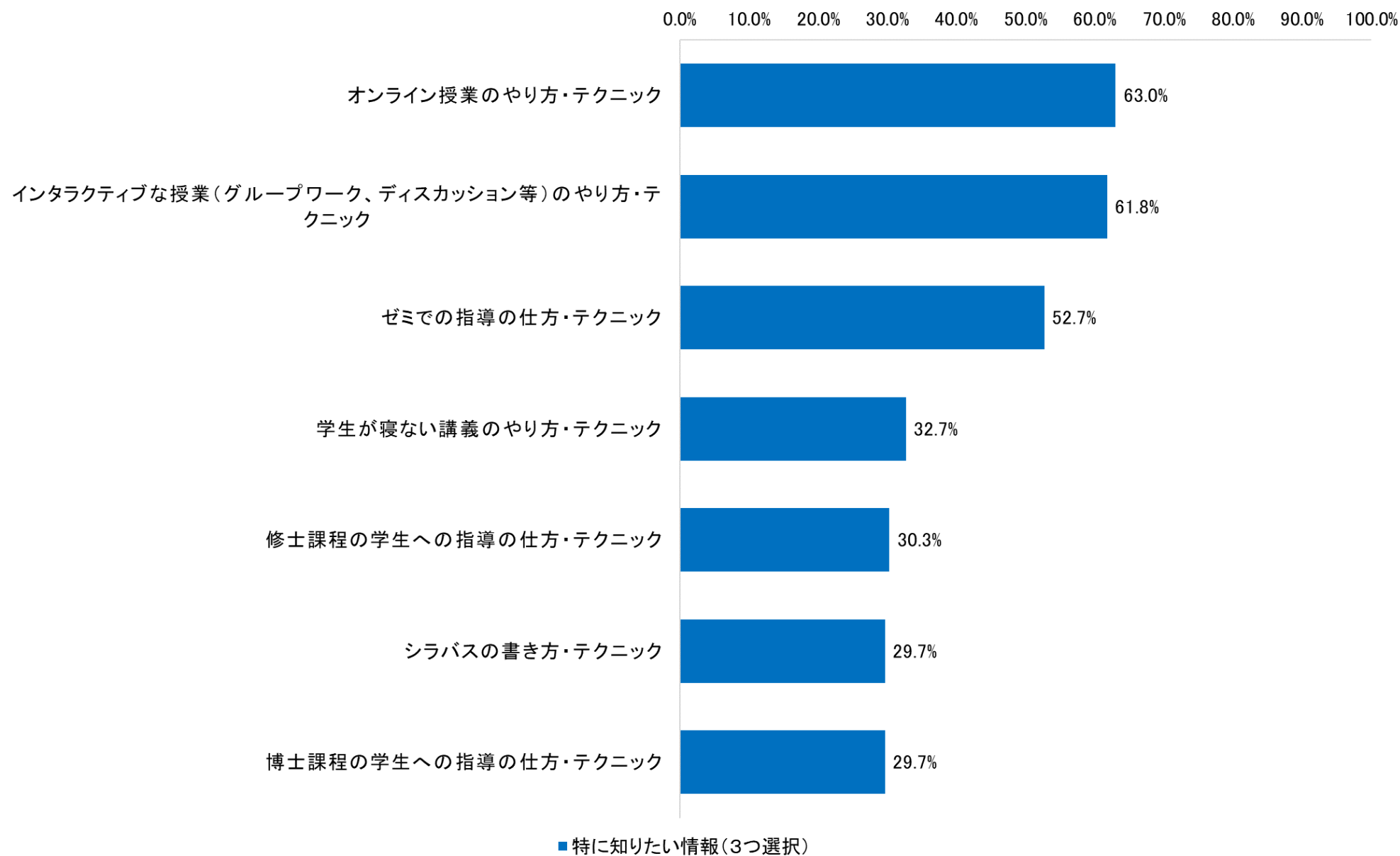
9. 問8の就職・キャリアに関する情報の中から、特に知りたい情報を3つ選んでください。



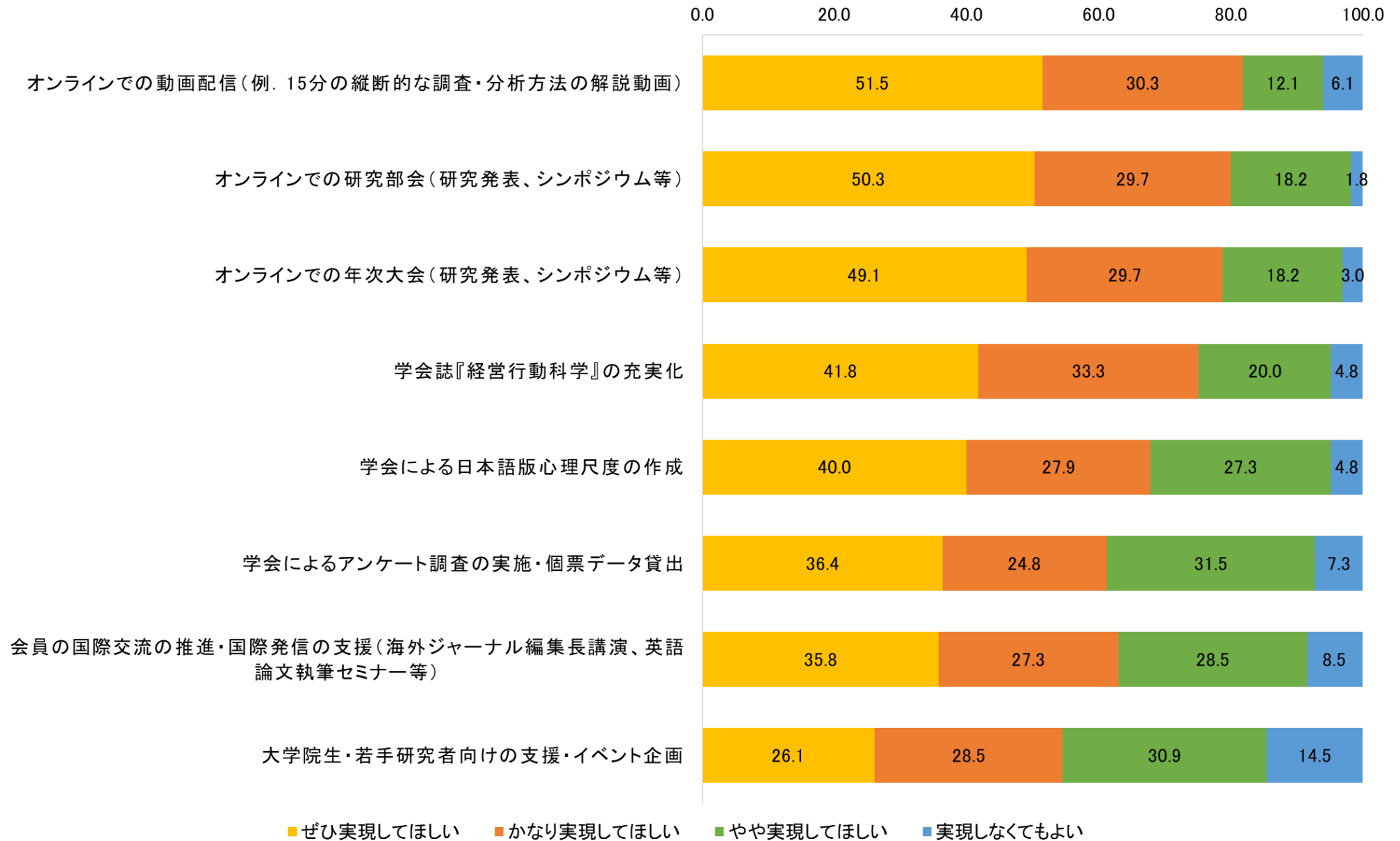
10. あなたは下記の教育に関する情報について、どれくらい知りたいと思いますか？



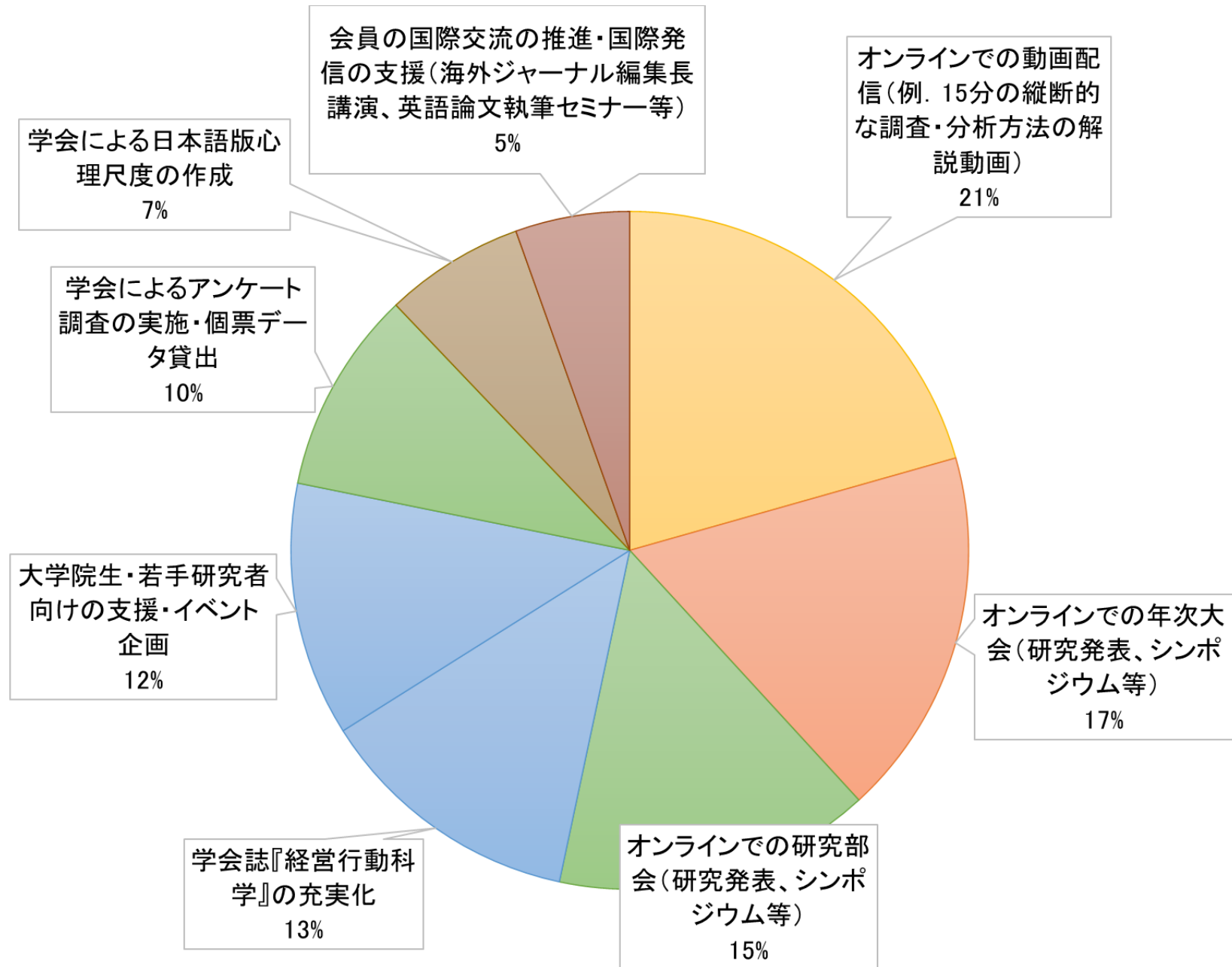
11. 問 10 の教育に関する情報の中から、特に知りたい情報を 3 つ選んでください。



12. あなたは下記の経営行動科学学会の活動について、どれくらい実現してほしいと思いますか？



13. 問 12 の経営行動科学学会の活動の中で、最も実現してほしい活動はどれですか？



14. その他、学会活動般に関して、ご意見やご提案がありましたらご記入ください。

- 海外との学会とのコラボセミナー
- 博士課程留学生の指導法について議論できる場
- 学会による日本語版尺度の作成
- オンラインの活用
- 学会において研究方法を議論できるようなコミュニティの機会を得たい
- コロナ禍で学会活動も制約されるが、研究を止めない動き、支援があることが重要になってくる（特に大学院生への支援・配慮）
- 「研究法」についてのセッションなどが学会であると、学際的な学会ならではの討議ができそう
- アンケートはとてもよい取り組みだと思うが、設問には実務家の視点がありませんように感じた
- COVID-19 を機会にどんどん Virtual な会を開催して欲しい
- 大きな年次大会より、短く分けてコマを半日くらいにして何回かに分けて研究会を開催する
- 泊まりがけでの参加が難しいため、研究会や年次大会へのオンラインでの参加が選択肢にあるとありがたい
- 今年の学会はコロナの影響で集合での実施が難しいかもしれないが、会場で密になることを避ける工夫などしてこれまで通りの学会が実施できればうれしい
- 気軽なオンライン&オフラインでの会員同士のミーティングの場を増やしてほしい